

令和4年度ウェルネスバレー推進事業 事業報告書

1. 組織構成

協議会の構成団体

- ・国立研究開発法人国立長寿医療研究センター
- ・あいち健康の森健康科学総合センター
- ・あいち小児保健医療総合センター
- ・大府商工会議所
- ・東浦町商工会
- ・株式会社げんきの郷
- ・社会福祉法人仁至会
- ・あいち健康の森公園管理事務所
- ・大府市
- ・東浦町
- ・至学館大学

2. 会議運営

(1) ウェルネスバレー推進協議会

<構成団体等>

(敬称略)

会長	国立研究開発法人国立長寿医療研究センター 理事長 荒井 秀典
副会長	愛知県健康づくり振興事業団 理事長 大参 澄夫
委員 (団体・機関)	あいち小児保健医療総合センター センター長 伊藤 浩明 大府商工会議所 会頭 鬼頭 佑治 東浦町商工会 会長 関 浩二 株式会社げんきの郷 代表取締役社長 新美 善民 社会福祉法人仁至会 理事長 加知 輝彦 あいち健康の森公園管理事務所 所長 今井 雄吾 至学館大学 副学長 飯本 雄二 大府市長 岡村 秀人 東浦町長 神谷 明彦
オブザーバー (団体・機関)	中部経済産業局地域経済部次世代産業課ヘルスケア産業室 愛知県経済産業局産業部産業振興課次世代産業室 愛知県保健医療局健康医務部健康対策課
事務局	大府市／東浦町

<会議開催状況>

	開催日	議案
第1回	令和4年 11月8日(火)	1 議事 (1) 令和4年度ウェルネスバレー推進事業について (2) 各ワーキンググループについて ①ヘルスケア産業振興WG ②交流・にぎわいWG (3) ウェルネスバレー地区の土地利用について (4) 意見交換・情報提供 2 その他 ・令和4年度ウェルネスバレースタートアップセミナー（仮称）

(2) 運営委員会

<構成団体等>

(敬称略)

委員長	大府市産業振興部 部長 寺島 晴彦
副委員長	東浦町企画政策部 部長 神谷 敏彦
委員 (団体・機関)	国立研究開発法人国立長寿医療研究センター 和田 康紀 あいち健康の森健康科学総合センター 石川 裕哲 あいち小児保健医療総合センター 青木 利夫 大府商工会議所 間瀬 計行 東浦町商工会 川口 法成 株式会社げんきの郷 細田 正明 社会福祉法人仁至会 介護老人保健施設ルミナス大府 久保 晴彦 あいち健康の森公園管理事務所 松本 忠介 至学館大学 井上 啓子
事務局	大府市／東浦町

<会議開催状況>

	開催日	議案
第1回	令和4年 5月 〔メール等により書類審査〕	1 令和3年度事業報告書 2 令和3年度収支決算 3 令和4年度事業計画書(案) 4 令和4年度収支予算計画書(案) 5 令和4年度のスケジュール(案) 6 令和4年度運営委員会委員名簿 7 第1回交流にぎわいWGの報告
第2回	令和4年 9月27日(火)	・議題 (1) 収支予算の一部変更について ・報告 (1) 令和4年度の中間報告について ・意見交換

第3回	令和5年 2月20日(月)	<ul style="list-style-type: none"> ・報告 令和4年度事業実績(案)・決算報告(案)について (1)ヘルスケア産業振興WGの活動報告 (2)健康産業ゾーンにおける土地利用アンケート結果の報告 (3)交流・にぎわいWGの活動報告 ・議題 令和5年度事業計画(案)・予算(案)について ・意見交換
-----	------------------	---

(3)ヘルスケア産業振興ワーキンググループ

<構成団体等>

(敬称略)

座長	大府市ウェルネスバレー推進室 室長 戸田 稔彦
委員 (団体・機関)	国立長寿医療研究センター 社会福祉法人愛光園(介護老人保健施設相生) 社会福祉法人愛知県厚生事業団(愛厚ホーム大府苑) アイ・ドリームライフサポート株式会社 (住宅型有料老人ホームさわやかなの丘) 株式会社オリジン(介護付有料老人ホームフラワーサーチ大府) 社会福祉法人成仁会(メドック東浦) 社会福祉法人仁至会(介護老人保健施設ルミナス大府) 大府市ウェルネスバレー推進室 東浦町商工振興課 大府商工会議所 東浦町商工会 あいち健康の森公園管理事務所
事務局	大府市/東浦町

<会議開催状況>

	開催日	議案
第1回	令和4年 6月16日(木)	<ul style="list-style-type: none"> ・令和4年度アイデアボックス提案について ・国立長寿医療研究センターの今年度活動について ・企業からの実証事業相談について ・報告事項について ・国立長寿医療研究センターの施設見学について
第2回	令和5年 2月9日(木)	<ul style="list-style-type: none"> ・令和4年度ウェルネスバレー推進協議会の報告について ・令和4年度アイデアボックス提案について ・介護ロボットのプラットフォーム事業について ・新たに開設された施設のヘルスケア産業振興WGへの参加について ・令和5年度の活動の方向性について

(4) 交流・にぎわいワーキンググループ

<構成団体等>

(敬称略)

座長	至学館大学 健康科学部 学科長 時安 和行
委員 (団体・機関)	株式会社げんきの郷 株式会社トヨタエンタプライズ あいち健康の森公園管理事務所 社会福祉法人愛知県厚生事業団 愛厚ホーム大府苑 さわやかなの丘 協同組合健康木の住まいウッド・ビレッジ 社会福祉法人 憩の郷 大府商工会議所 東浦町商工会 大府市商工労政課 東浦町商工振興課 あいち健康の森薬草園 フラワーサーチ大府 認知症介護研究・研修大府センター 国立長寿医療研究センター 医療法人寿康会 大府病院
オブザーバー	I E D A - A R T - D E S I G N
有識者	大府市産業振興アドバイザー
事務局	大府市／東浦町

<会議開催状況>

	開催日	議案
第1回	令和4年 5月24日(火)	・第16回ウェルネスバレーめぐりについて (1) 第2回検討会の報告
第2回	令和4年 8月24日(水)	・第16回ウェルネスバレーめぐりについて (1) 第3回検討会の報告
第3回	令和5年 1月16日(月)	・第16回ウェルネスバレーめぐりについて ウェルネスバレーめぐりの結果 ・第17回ウェルネスバレーめぐりについて 検討会メンバーと開催時期等について ・新たに開設された施設の交流・にぎわいWGへの参加について ・バイオリン/フィドル音楽の休日2022について
第4回	令和5年 3月24日(金) 予定	・第17回ウェルネスバレーめぐりについて (1) 第1回検討会の報告

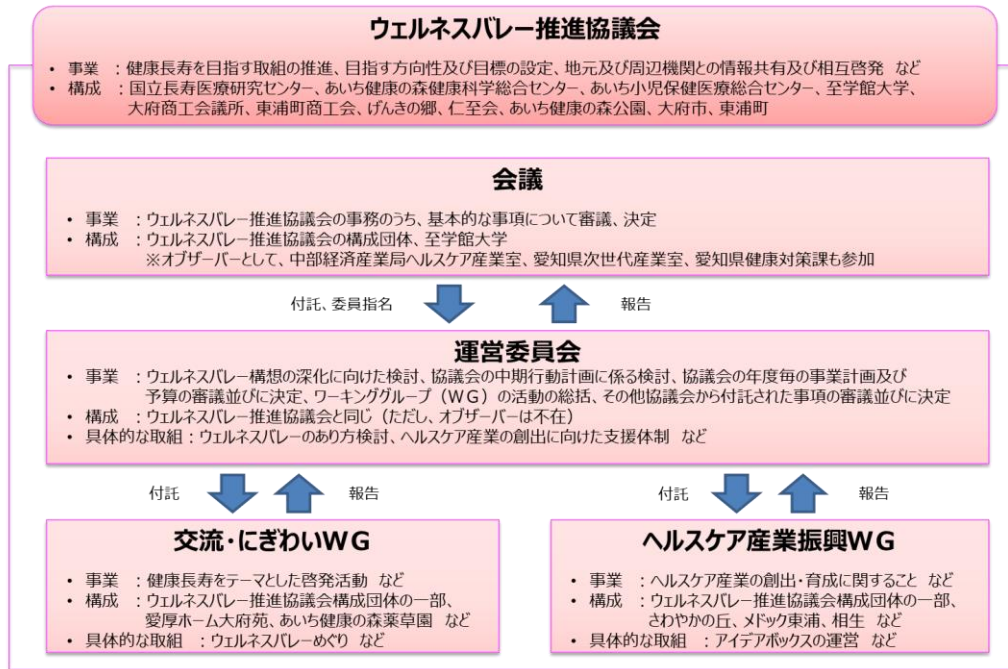
3. 取り組み事業

(1) 協議会の運営

①会議運営

- ・ウェルネスバレー推進協議会を1回開催し、令和4年度ウェルネスバレー推進事業の進捗状況を確認し、各ワーキンググループの活動とウェルネスバレー地区の土地利用について、意見交換を行った。
- ・運営委員会を3回(内、1回は書類審査)開催し、事業計画等の審議、決定、事業の進捗管理を行った。
- ・交流・にぎわいワーキンググループを4回開催し、第16回ウェルネスバレーめぐり及び次年度の開催に向けて検討を行った。
- ・ヘルスケア産業振興ワーキンググループを2回開催し、アイデアボックス活動、民間企業・スタートアップのサービス紹介・実証事業相談、施設見学(国立長寿医療研究センター)等を行った。アイデアボックスでは「農」「食」関連も収集した。

ウェルネスバレー推進協議会 運営体制



②情報発信

- ・広報おおぶ「ウェルネスバレー通信」にてイベント情報を掲載(毎月1日号、11機関・施設)
- ・各事業の成果を対外的に広くPRするため、各事業に関するプレスリリースをするとともに、大府市のウェブサイト、SNS等から発信。
- ・大府商工会議所会報にてアイデアボックス、医福工連携マッチング、Wellness Valley Startup Day 2023などを掲載。

(2) コーディネート事業

ウェルネスバレー関係機関と連携したヘルスケア産業の創出に向けた共同研究・開発や実証事業の展開等に関する事業者からの相談、ウェルネスバレー地区への立地に関する相談等に対応する「ワンストップ相談窓口」を運営した。また、地域内外から人と企業と情報を呼び込むため、中部経済産業局や経済産業省の会議等で取組を紹介するとともに、Healthcare

Innovation Hub に継続して加入した。

①コーディネート実績

- ・ウェルネスバレー機関とのマッチング、意見交換 76件

②経済産業省、愛知県等の会議・セミナー等にて取組紹介

- ・経済産業省中部経済産業局主催中部地域 地域版協議会ネットワーク会議（5月20日）
- ・経済産業省主催地域版次世代ヘルスケア産業協議会アライアンス会合（10月24日）
- ・経済産業省主催5thWASS（11月22日）（※1）、JHeC（1月12日）（※2）の連携イベントに位置づけ

※1・・・ヘルスケアやエイジングに関する国際的な情報連携を促進するために国内外の有識者と協力して2018年から開催（Healthcare Innovation Hub のHPから引用）

※2・・・ジャパンヘルスケアビジネスコンテストの略。先進的技術を用いた製品を企業・スタートアップがプレゼンし、支援企業・機関とのマッチングを実施

- ・日本福祉大学主催愛知県共催「第1回日本福祉大学の研究シーズと産学官連携による福祉用具開発・バリアフリー建築開発セミナー」（9月30日）
- ・介護業界商談展 CareTEX 名古屋 2023 専門セミナー（2月3日）

③認知症官民連携プラットフォームプロジェクトに継続して登録

④Healthcare Innovation Hub に継続して登録

(3)ヘルスケア産業の創出支援

①スタートアップイベントの開催

「Wellness Valley Startup Day 2023」

- ・日時 令和5年1月31日（火）15:00～17:00
- ・会場 大府市役所6階レストラン
- ・参加者 120名
- ・事業内容

【基調講演】

テーマ「AICHI STARTUP 愛知から未来を創る」

- ・愛知県 経済産業局
革新事業創造部長 柴山 政明 氏

【パネルディスカッション】

テーマ「ウェルネスバレー地区におけるスタートアップの取り組みとサポート」

- ・silvereye(株) 代表取締役 汲田 宏司 氏
- ・(株)Field Alliance 代表取締役社長 松尾 基 氏
- ・(株)吉見製作所 代表取締役社長 坂 一宏 氏
- ・愛知銀行 上席執行役員営業企画部長 鈴木 武裕 氏
- ・愛知県広域エコシステム形成統括マネージャー 増尾 仁美 氏
- ・大府市ウェルネスバレー推進室 戸田 稔彦

→中日新聞へ掲載

②アイデアボックスを活用した医福工連携マッチング新規ニーズ発掘

アイデア提案箱の設置により現場ニーズを収集し、ヒアリングを行ったうえで、ウェブサイト及びプレスリリースにて発信

- ・アイデア提案箱の設置機関 医療機関：1機関、福祉施設：6機関、健康施設：1機関、食農施設：1機関

<内訳>



国立長寿医療研究センター 5か所
愛厚ホーム大府苑、メドック東浦、相生 各2か所
ルミナス大府、さわやかなの丘、フラワーサーチ大府 各1か所
あいち健康の森公園 1か所
げんきの郷 1か所

- ・提案件数 68件
- ・発信件数 福祉関係2件

③医福工連携マッチングを通じた企業・スタートアップ支援
マッチング件数

施設ニーズ アイデアボックス関連 2件
非アイデアボックス関連 1件
企業シーズ 8件

うち、実証事業開始7件

企業・施設の了承の得られたものについては、プレスリリースを実施
※スタートアップ関連は3件。

i 【シーズ】高齢者施設におけるトイレ利用実証事業（7月1日発表、フラワーサーチ大府、LIXIL）

→中日新聞、読売新聞、共同通信他へ掲載

ii 【シーズ・スタートアップ】VRを活用したリハビリ実証・体験事業（10月17日発表、国立長寿医療研究センター、あいち健康の森公園、silvereye）

iii 【シーズ・スタートアップ】医療機関でのウェットティッシュ提供機「SAWANNA」実証事業（11月21日発表、あいち小児保健医療総合センター、Field Alliance）

→中日新聞へ掲載

iv 【シーズ・スタートアップ】介護用ポータブルトイレ実証事業（介護老人保健施設 相生、ニコラス）

3件は機密保持のため、非公開

④ウェルネスバレーブランド認定制度の運用

ウェルネスバレー構想を広く発信し、ウェルネスバレー関係機関が開発等に関与した商品・サービスの販売促進のため、ブランド認定制度を運用した。イベントでの展示、チラシ作成等により、積極的に制度のPRを行った。

- ・認定審査会開催回数 1回（予定）
- ・認定申請案件 新規 3件（予定）、更新申請 4件（予定）
- ・イベント等でのブース出展によるPR 2回
- ・大府市役所1階ロビーにて、ウェルネスバレーブランド認定商品を常設展示



ブランドロゴマーク

⑤出展

ファルマバレー主催の富士山麓産学官金連携フォーラム2022ではリアル会場に出展し、名古屋商工会議所主催のメディカルメッセではweb上に出展して、来場者へウェルネスバレーの取組を紹介。



⑥スタートアップ県事業への参加

AICHI CO-CREATION プログラムに参加。県の専門家とともに、スタートアップと連携した地域活性化への取り組みを実施。

(4) 土地利用の促進

①医療福祉ゾーン

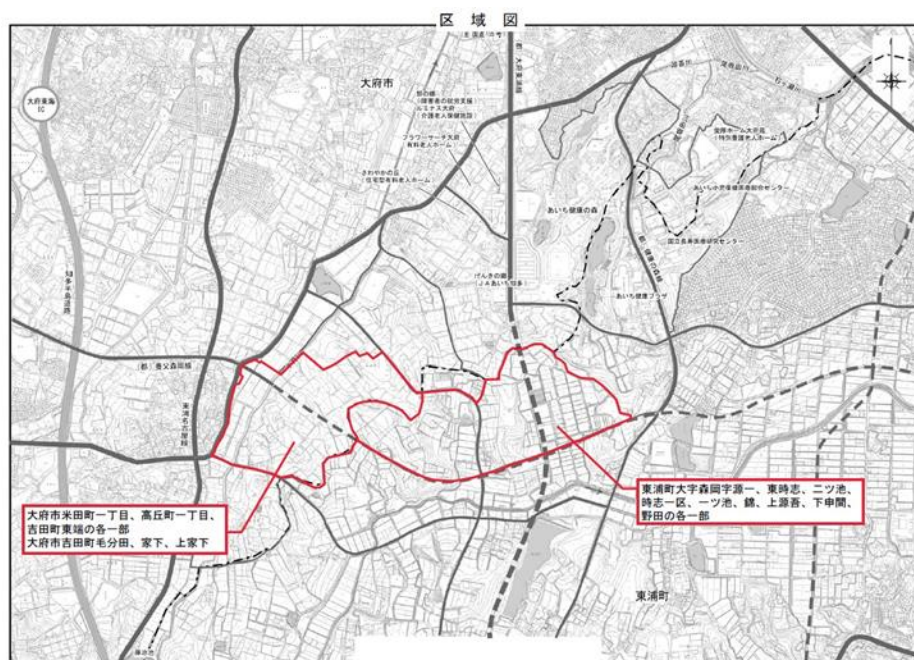
有料老人ホーム「あいケアホーム大府」の開設、(株)ジェネラス障害福祉サービス事業所の建設。

②健康交流ゾーン

大府市農業推進施設等立地奨励金の創設、「健康交流ゾーン」において観光や交流を促進するため、若手農業者などが、農業推進施設等を整備するために 20 年以上の農地の貸し借り（利用権設定）をした貸主（土地所有者）と借主（若手農業者等）に支払う奨励金制度

③健康産業ゾーン

愛知県企業庁による「大府・東浦地区」（仮称）事業の可能性調査の実施。
土地所有者への土地利用意向アンケート調査の実施。



愛知県企業庁

用地造成「大府・東浦地区」可能性調査など進む

愛知県企業庁は、市町村と連携して「用地造成事業」の新地区として、大府・東浦地区(仮称)の可能性調査を進めている。対象地は大府市・東浦町の「ウェルネスバレー」基本計画の一部で、面積約78万㎡を想定。また、月形造形事業の「アノ」安城市北部・半田市北部で、開発に向けた準備設計を、既設の「御津」区で排水施設設計を進めている。

新地区は、大府市、東浦町、東浦地区(仮称)は、調査するウェルネスバレーは、大府市と東浦町が共同で健康・長寿に関する施設・設備を推進する「ウェルネスバレー」基本計画(約1,000㎡)の部分的なエリアが対象で、計画規模は約78万㎡。業務は「用地造成事業設計」「健康産業」の業務で、委託内容は、基3ノリを定めており、本計画、道路予備設計(延長1.07km)、道路予備修正設計(延長0.93km)、平面交差点予備設計の4つを、調査担当は、オオハタ名古屋支店(名古屋市中区)で、開業検討地区の面積は約15万㎡。業務は、「用地造成事業設計」および「測量」業務で、調査期間は、2023年2月28日まで、調査結果を公表する。

「御津」区は、造成して排水施設設計を行う。済みの工業団地で、豊川業務は「用地造成事業」の調査で、面積約14万5千㎡、排水施設設計(面積13万3千㎡)の調査を担当し、日本工業都市空間(名古屋市中区)で、調査期間は、23年3月15日まで。

半田市北部は、東浦地区(仮称)は、調査するウェルネスバレーは、大府市と東浦町が共同で健康・長寿に関する施設・設備を推進する「ウェルネスバレー」基本計画(約1,000㎡)の部分的なエリアが対象で、計画規模は約78万㎡。業務は「用地造成事業設計」「健康産業」の業務で、委託内容は、基3ノリを定めており、本計画、道路予備設計(延長1.07km)、道路予備修正設計(延長0.93km)、平面交差点予備設計の4つを、調査担当は、オオハタ名古屋支店(名古屋市中区)で、開業検討地区の面積は約15万㎡。業務は、「用地造成事業設計」および「測量」業務で、調査期間は、2023年2月28日まで、調査結果を公表する。

建通新聞

中部

発行所 建通新聞社
 中部支社 名古屋市中区浄心1-8-17
 〒461-0061 電話052-623-2611
 名古屋支社 電話052-623-2611
 三河支社 電話0564-21-2461
 岐阜支社 電話058-263-1166
 三重支社 電話059-227-7521
 https://www.kentsu.co.jp/
 新聞定価6ヵ月 41,400円(税込)

©建通新聞社 2022

発行所 東京/神奈川/静岡/大府/岡山
 豊川/徳島/愛媛/高知

「ど」でもニュースをキャッチ

建通新聞電子版

www.kentsu.co.jp



「御津」区は、造成して排水施設設計を行う。済みの工業団地で、豊川業務は「用地造成事業」の調査で、面積約14万5千㎡、排水施設設計(面積13万3千㎡)の調査を担当し、日本工業都市空間(名古屋市中区)で、調査期間は、23年3月15日まで。

半田市北部は、東浦地区(仮称)は、調査するウェルネスバレーは、大府市と東浦町が共同で健康・長寿に関する施設・設備を推進する「ウェルネスバレー」基本計画(約1,000㎡)の部分的なエリアが対象で、計画規模は約78万㎡。業務は「用地造成事業設計」「健康産業」の業務で、委託内容は、基3ノリを定めており、本計画、道路予備設計(延長1.07km)、道路予備修正設計(延長0.93km)、平面交差点予備設計の4つを、調査担当は、オオハタ名古屋支店(名古屋市中区)で、開業検討地区の面積は約15万㎡。業務は、「用地造成事業設計」および「測量」業務で、調査期間は、2023年2月28日まで、調査結果を公表する。

点検士

中部地整橋

国土交通省中部地方整備局と関係東地方整備局

「ジブリの大倉庫」詳細公表 愛知県 ジブリパーク

愛知県は15日、愛・地球博記念公園で11月1日に開催するジブリパークのメインエリア「ジブリ

- ・まちづくり委員会開催 (会議2回予定)
- 展示会への出展やセミナー開催時に使用するバックパネルの作成

- (5) 交流・にぎわいの創出
- ①「第16回ウェルネスバレーめぐり」を開催し、9月17日(土)から10月30日(日)までの44日間、延べ1,459人の参加があった。
 - ②バイオリン/フィドル音楽の休日2022との連携
 あいち健康の森公園とその周辺において、バイオリン/フィドルなど弦楽器が活躍する多様なジャンルのバンドやアンサンブルが野外ステージなど各所で演奏を繰り広げる音楽イベントと連携を行った。